

# ホ オ ノ キ

## Magnolia hypoleuca

種名



分類	被子植物双子葉類モクレン科	俗称	ホオガシワ	生活型	落葉広葉高木
分布	北海道、本州、四国、九州				
形態	高さ20～30mになり、幹の直径も1mほどになる。葉は枝先にまとまってつく。葉の質は堅く、厚みがある。 花は直径約15cmと大きめ、花びらは6～9枚ある。1枚がスプーンのように丸まった形をしている。 実は、たくさんの実が集まった集合果で、長さ10～15cm。熟すと袋が裂けて、2個の種子が白の糸の先に吊り下がる。 樹高20～30m。				
類似種					
生息場所	山野の日当たりの良い場所などにはえる。				
繁殖	花期は5～6月。花色は白色。結実期は10～11月。実の色は赤褐色。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『よくわかる 樹木大図鑑 平野隆久著』を改変					